

R7\_学校だより



# 眉丈の丘

学校メールアドレス  
[rokusei\\_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp](mailto:rokusei_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp)

令和7年5月30日発行〔今回2枚発行〕

第5号②

中能登町立鹿西小学校  
TEL 72-2019  
FAX 72-2094

校長 笠松 幹生

めざす児童像：進んで学び、よく考える子 思いやりのある心豊かな子 心身ともに健康で、粘り強く取り組む子

## I 授業サポート⑤「5年生：田植え体験」



20日(火)に行われました。ご指導していただく澤井さんをはじめ、事前の準備や周辺環境整備をしてくださった戸部さん、G.C中能登、JA能登わかば、坂口区長と実際に多くの方々(左下)のご支援のもと、5年生は五感をフル活用させた貴重な体験をすることができました。お借りしている水田付近は、ほとんどが休耕田となっています。農業に携わる方にとっては、良い条件とは言えない中、鹿西っ子のために、わざわざの準備(田起こし・畔塗り・基肥やり・入水・代かき… 育苗等)本当に感謝感激であります。ありがとうございました。



いざ出陣(上)：しばらく「キャー！」だけ響き渡る… 2分後(右)：田植え開始！スムーズ

全員で協力して、水田全面に田植えを完了させた5年生。充実した表情で学校に戻ってきた5年生の背中やお尻についた土が、何か誇らしく思えた私でした。下は感想(抜粋)です。



- 地域の人が、斜めに足を出して行くと植えやすいと教えてくれたのでスムーズにできました。親戚の家で、機械で苗植えをしていたけど、自分の足で田に入って植えるのは大変でした。収穫も頑張りたいです。
- 田植えは簡単だと思っていたけど、苗を等間隔に植えることや苗を3本ずつ取ることが意外と難しかったです。お米を作っている農家の人たちの苦労や気持ちが分かり、お米を粗末にしてはいけないと改めて思いました。
- はじめは、虫がいたり泥の感触が気持ち悪かったりして、皆も悲鳴を上げていたけど、慣れたら「楽しい」という声がたくさん聞こえて、皆笑顔でよかったです。植えた時の違いや変化に着目して観察していきたいです。
- 特にきついと思ったのは、田ではなかなか歩けないし腰が痛かったです。お米を作る大変さを知ったので、これからは給食でもご飯を残さず食べたいと思いました。食べられるのは「当たり前」ではなく感謝したいです。

## II 授業サポート⑥「5年生：社会科学習」

5年生ネタが続きます…。授業におけるゲストティーチャーは、町内の方ばかりではありません。21日(水)は、岐阜県海津市の木曽三川輪中



ミュージアム特別指導員の宇佐美さんとの遠隔授業が行われました。学習後の自分たちの考え(まとめ)を、グループごとに宇佐美さんに伝えました。(左)最後には、宇佐美さんから、海津市の歴史やそこに生きる人々の願いや思いをお話していただきました。本物の声！よい学びです。



### III なかよしオリエンテーリング「みんなで(が)楽しむ」

開会にあたり、私は全校児童に「みんなが楽しむ」ための「3つの“り”」を話しました。

- 「やくわり」…「自立」「協調」「貢献」です。事前に学年ごとのめざす姿を示してあります。
- 「かかわり」…「異学年交流」です。チームの仲間と声をかけ合い、協力してほしいです。
- 「きまり」…「自由と規則」です。きまりを守った上での「皆が楽しい」です。

今年も「歩く my 会」の皆さんをはじめ、地区民生委員児童委員の皆さん、地区防災士の皆さんのがたくさん参加してくださいました。その数、なんと30名！（他、町生涯学習課3名）右は、開会式最初の地域の方々との対面挨拶。

縦割り班は全16班(4班×4回)。各団の1班(4グループ)から、時間差でスタートです。  
チェックポイントは全部で10！ 北は能登部神社から南は能登比め神社まで全員完歩！



**【写真】**  
チェックポイントでの課題 あれこれ…  
& 見守る地域の方

**問題①(図工室)**  
鹿西小学校の全校児童  
の人数は??  
①147人 ②157人 ③137人

下級生の歩調に合わせたり、時計を見ながら休憩をとったり指示しているリーダーの姿がとても頼もしく、ほほえましいオリエンテーリングでした。

全班のゴール後は、地域の方と一緒に玉入れ競争で盛り上がりました。(下2枚)



地域の方々も「楽しかったわあ」「また来年も…」と話しておいでました。ありがとうございました。

#### 【オリエンテーリング結果】

- 第1位 黄団1班(64点)
- 第2位 緑団3班(62点)
- 第3位 緑団4班(56点)

#### ♪ トピック「校長先生、モデル役をお願いします」(T1:担任 T2:私)

- T1「校長先生… 忙しいですよ… ねっ？」 T2「どうした？」
- T1「いや、その…… モデルをやって…」 T2「えっ？」
- T1「いや、その… 私のインタビュー相手をやってください」

国語科の「相手の話を聞く(引き出す)」学習…。上手にできなかったようで、実際にモデルを見てコツを探ってほしいとの担任の急遽のお願い。いつでもゲストティチャー承ります…。



理想のインタビュー像をまとめた後の実践